

右足ありがとう

AMDA報告会 ハイチの女性来日

ハイチで震災被災者を支援する国際医療NGO「AMDA」(岡山市)の報告会が15日、岡山市内であり、義足の提供を受けたハイチ人女性が感謝の言葉を述べた。

昨年1月の地震発生以来、延べ44人の医師らを派遣。5月から義肢支援プロジェクト



インタビュに答えるガエル・エズナルさん(中央)。右は菅波茂代表(岡山) 山市北区奉還町2丁目

を始めた。義肢の部品は高額なため、全国の義肢製作所から中古部品約500点(約230千円)の寄付を受け、首都ポルトープランスの病院で製作工房を開設。42人に義肢を提供した。ただ12月末、情勢が悪化し事業を中止した。

報告会に招かれたガエル・エズナルさん(18)はがれきの下敷きで右足を切断したと

いい、「歩けるようになるなんて考えられなかった。これからも活動を続けてほしい」と要望した。21日まで日本に滞在し、阪神大震災で障害を負った被災者と交流する。

ハイチでは現在、歯科医や整形外科医ら5人がAMDAハイチ支部の立ち上げを進めている。菅波茂代表は「現地はほとんど復興していない。コレラも蔓延しており、他のNGOの活動に医師を派遣するなどしたい」と、活動再開への決意を語った。

(八尋紀子)

OKAYAMA

進医系理関

対象:小4~高校生

医学部・難関理系大学を
目指すキミへ
楷進で学ぶ

OKAYAMA KAISHIN REVIEW
山楷進予備校
0022 岡山市北区岩田町1-13 楷進ビル
TEL.086-234-2780